

監査の結果に 対する措置

令和6年度に実施した監査結果に基づき講じた措置について、茂原市長から通知がありました。内容は、次のとおりです。

◆監査の種類 定期監査

◆措置年度 令和7年度

〈市民部 健康管理課〉

【監査結果】

・「健康増進計画」「食育推進計画」「歯科口腔保健計画」「自殺対策計画」の4計画からなる次期「健康もばら21」については、計画年数が12年（R7～R18）の長期計画であることから、1年ごとに達成状況の評価・検証を行うなど進捗管理を適切に実施し、計画の達成に向けて着実に取り組まれない。

・健康寿命の延伸にあたっては、歯・口腔の健康の保持・増進が大変重要であることから、高齢者の歯科口腔健康診査の受診率向上に向け、様々な方策を検討された。

ては、高齢者や子育て中の方の参加機会を増やすため、今後も積極的に各地域に出向き実施されたい。

【措置内容】

・各計画の目標達成に向けて、担当課に1年ごとに事業評価シートの作成を依頼し、各事業の達成状況の評価・検証を行い、各事業の進行管理を適切に行っていく。

・出前講座や交流の場（いきいきサロンなど）に歯科衛生士が出向くなどし、歯科健診の重要性について周知を図った。

また、介護保険被保険者証の送付時に歯科健診の受診勧奨チラシの同封や後期高齢者歯科健診の受診率の向上のために市で独自に作成したチラシを送付するとともに、自身の口腔に関心を持ち歯科疾患予防ができるようYouTubeでの動画配信、広報、市公式ウェブサイト、SNSでの情報発信を充実させている。

・地域の状況や幅広い年齢層の健康に関するニーズについて地域の民生委員や関係機関と情報共有し、福祉センター

や公民館などの既存の各種事業との連携を図りながら、地域での健康教育や健康相談、健康教室の実施の機会をさらに増やしていく。

〈市民部 国保年金課〉

【監査結果】

・国民健康保険事業については、被保険者が年々減っていく一方、医療の高度化等に伴い、医療費は増加する見込みであり、保険税率引き上げによる負担増が想定されることから、健康管理課等関係部署と連携しながら市民の健康寿命延伸と医療費の抑制に繋がるような施策を検討されたい。

【措置内容】

・現在、被保険者の健康の保持増進に資することや医療費の抑制を目的として、健康管理課と連携し、特定健康診査、特定保健指導及び糖尿病性腎症重症化予防事業等を実施しており、今年度、特定健康診査における受診勧奨方法についての改善を、また、特定保健指導におけるオンライン面接の充実を図ったところである。引き続き関係部署と連携し、効果的な施策を検

討・実施していく。

【監査結果】

・事務事業の執行にあたっては、職員一人ひとりが日常業務の中から課題を見つけ、改善していくことでより良い行政運営に繋がっていくことから、国保年金課一丸となって課題を整理した上で、改善に向け計画的に取り組まれない。

【措置内容】

・複数の保険制度と特別会計を有し事務の種類も多いため、「総体的な事務の適正化」を国保年金課全体の課題として捉え、業務の洗い出しと制度の比較を行い、必要に応じて規則、要綱等を整備した。そのうえで、共通の業務手順書を作成することを課員全員の目標とし、新たな課題の「発見」と「改善」、「共有」と「点検」ができる体制を整えた。

・社会福祉協議会補助金については、補助対象事業や補助対象経費のより一層の精査に努められたい。また、補助金交付要綱については、他市の

例を参考にしながら目標年次を定め早期の制定に取り組まれない。

【措置内容】

・茂原市社会福祉協議会補助金交付要綱の作成に際し、補助対象とする事業・経費を精査した。茂原市社会福祉協議会補助金交付要綱を令和7年3月31日に制定し、令和7年4月1日に施行した。

〈福祉部 子育て支援課〉

【監査結果】

・第3期茂原市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたっては、第2期計画の評価・検証をした上で、新たにアンケート調査から見えてきた子育ての現状やニーズ、またパブリックコメント等による意見を的確に把握し、その声を反映した具体的で実効性の高い計画の策定に努められたい。

【措置内容】

・第3期茂原市子ども・子育て支援事業計画については、令和7年3月に第2期計画の評価・検証をし、子育て支援に関するニーズ調査の結果やパブリックコメントの意見を